

みえDOYU

2012年度 テーマ

『企業の明日を自らの手で切り拓こう!』

変化の起動力は経営者の行動力～

VOL 330 2012. 5. 1

広報責任者 水谷彰宏

〒510-0066

四日市市南浜田町 2-14

水谷ビル3F

TEL 059(351)3310

FAX 059(351)9362

<http://www.mie.doyu.jp/>

E-mail mie-doyu@eos.ocn.ne.jp

第30回定時総会開催!!



(服部 一彌氏)

4月27日にロワジュールホテル四日市で第30回定時総会が開催されました。今回の総会は、東日本大震災からの復興や原発問題をはじめ未曾有の円高など企業を取り巻く状況は厳しさが増す中で、

会員・オブザーバーを含め155名が参加しました。総会では平松副代表理事より「激動を良き友に、自社の新たな形を創造しよう」をテーマに進めた23年度の活動総括から、先の読めない情勢の中で3つの目的を柱に支部活動や委員会活動が進められ、総会や研究集会の開催にあたっては宿泊形式や三重大学との共催など今までにない新たな取組であったこと、そして会員企業の活躍が多くみられ、また三重同友会としても大きく飛躍した一年であったことが特徴として報告されました。

また服部代表理事からは平成24年度の活動方針として、グローバル化が進む流れの中で経営者として危機感を持ち、経営者自身の行動力・実行力を原動力として企業変革を進めていくことが呼び掛けられました。そして



総会の最後には、今年度のメインテーマ『企業の明日を自らの手で切り拓こう!』～変化の起動力は経営者の行動力～を含め、23年度活動報告・決算報告・24年度活動基本方針・予算並びに24年度の理事・会計監査の皆さんを満場の拍手で承認しました。

(2ページ目へ)

『ご参加いただきました来賓の皆様』

(敬称略)

- | | | |
|-------------------|-------|--------|
| 三重県 | 石垣 英一 | 副知事 |
| 三重県 | 雇用経済部 | |
| | 世古 定 | 副部長 |
| 三重県 | 健康福祉部 | 子ども家庭局 |
| | 鳥井 隆男 | 局長 |
| (財) 三重県産業支援センター | 福井 信行 | 理事長 |
| (財) 三重県農林水産支援センター | 中西 正明 | 理事長 |
| 三重銀行 | 種橋 潤治 | 頭取 |
| 北伊勢上野信用金庫 | 市川 克美 | 理事長 |
| 百五銀行 | 千原 一典 | 常務取締役 |
| 桑名信用金庫 | 水谷 隆司 | 常務理事 |
| 三重県信用農業協同組合連合会 | 生川 秀治 | 常務理事 |
| 日本政策金融公庫 | 四日市支店 | |
| | 大場 正規 | 支店長 |
| 日本放送協会津放送局 | 林 恭治 | 局長 |
| 中日新聞社 | 土岐 正紀 | 三重総局長 |
| 日本経済新聞社 | 横田 勇人 | 津支局長 |
| 中部経済新聞社 | 蜷川 満生 | 次長補佐 |

記念講演では、(株)能作 代表取締役能作克治氏に『道がなければ自ら拓く！伝統工芸の可能性への挑戦』～がんばれば結果が出る、だから中小企業はおもしろい～と題して、



(能作 克治氏)

地場産業・伝統産業が衰退していく中で、消費者ニーズを掴み、発想の転換と徹底したマーケット戦略と情報発信から自社のブランド力を高めてきた取組事例をお話いただきました。また「あきらめずに継続すること」「常に仕事を愉しむ」「地域に愛されない企業は成功しない」など、社長のポリシーには多くの方が共感されました。その後のグループ討論では、「これからの時代を生き抜く企業と経営者の姿とは」をテーマに、時代と共に価値観も変化する中で、企業としてまた経営者としてのあるべき姿を考え、目指すべき自社のあり方や課題について熱く意見が交わされました。

記念パーティーでは、これまで三重同友会の活動を支えて頂いた多くの方々に来賓としてご臨席頂き、また会員同士での交流も深め合い、盛会のうちに幕を閉じました。ご参加いただきました来賓の皆さまに、紙面をお借りして改めて御礼申し上げます。



(上段 新役員の皆様)



(下段 バスセッションの様子)

《第30回定時総会に参加して》

.....

『道がなければ自ら拓く！

伝統工芸の可能性への挑戦』

～百年企業に学ぶ社内改革～

講師：能作 克治氏 (株)能作 代表取締役

.....

ブランディングの4Pの、真のあるべき姿を教えていただきました。伝統技術を活かした最先端製品の開発から、新技術の開発など、product 開発にかける情熱に感銘を受けました。そこに、加えて市場創造の前に会社の価値の創造があり、社員各々の自身の価値の創造があり、更にまた道なきところに道を切り開く、大いなる夢と浪漫が、能作社長を突き動かしてきたことが、深く脳裏に焼きつきました。我々中小企業家になくてはならない開拓精神をあらためて湧き上がらせることができました。また、Place, Promotionにおきましても、既成概念にとらわれない、自ら切り開くための行動力とその実践手腕を学ぶことができました。Price は、それらの三つのPを確立させて行く中で適正な価値、価格が見出されていくものだとも感じます。弊社は、小売業ですので、プロダクトメーカーではありません。しかし、トレンドメーカーとして消費を創造し、リードして行くことで新たな社会性を見出し、企業としての価値を創造し続けて行きたいと、自らの志をあらためて強く深く確認できた次第です。化粧品業界、エステティック業界、そしてサロンで働くエステティシヤンの地位の向上を目指し、面白く、愉しく、燃えちぎって行こうかなと。

(有) エルフインクリエイティブ

古村 世哉 (桑名支部)

.....

伝統工芸とは何か？まず第一に私がイメージしたのは職人技・一筋縄ではいかない、頑固オヤジなどマイナスなイメージだった。高岡銅器市場規模はピーク時の約1/3以下の120億まで落ち込み、その市場は間屋が牛耳っている状態。当然生産者は逆らえない。

一体どのように市場を開拓されたのか？非常に興味深かった。高岡銅器の素材特性を最大限に活かしながら独自のデザイン性で的確な市場に売り込んでいく。能作社長は最初から道を「120億円市場」の外に切り開くおつもりだったのではないだろうか。

爽快なお話の中でも、より多くの人に作品を知ってもらおうという戦略、ユーザーの声を直接聞き、国内外で展覧会を開くと言う戦術。戦略と戦術が非常に明確であった。また、類まれなる能作社長のデザインセンスも後押しをしている。

お話から感じたこれからの中小企業が生き残るキーワードは「地元を根を張る的確投資で世界で勝負！」ではないかと思う。能作社長は伝統工芸品の固定概念を良い意味でぶち壊された開拓者だ。工場見学に来た親子に「勉強しないとこんなおじさんになるよ」と言われた悔しい思いをバネにしたともおっしゃっていた。今や「温故知新」にカッコよさを付加された最高にカッコいい会社カッコいい社長だと思う。

(株) 岩間化学

浜中 俊哉 (北勢支部)

4月27日、ロワジュールホテル四日市にて、第30回定時総会が開催。その記念講演で、株式会社 能作 代表取締役 能作 克治氏による『道がなければ自ら切り拓く！伝統工芸の可能性への挑戦』を拝聴しました。三重県中小企業家同友会の今年の活動方針「企業の明日を自らの手で切り拓こう」の活動テーマにぴったりの講演であったと思います。

当初、市場ニーズや消費者ニーズの多様化にあっていない高岡銅器であることや、分業のため、商品開発・販売開拓が困難など問題点に着目し、誰が使っているだろうという疑問を持ったことからスタートされたという。そして、真鍮素材を中心に展開し、まず消費者ニーズを知る。素材と技術を認めたデザイナーとコラボ。商品開発はバイヤーや店員の意見を重視し、素材とデザインをキーワードに商品開発と販路開拓を開始していきまし

た。営業を持たない流通手法等々、自分の仕事に重ねて聞かせていただきました。デザイナーを固定せず、消費者と同じ目線でデザインする。更にデザイン料として支払わず、売上げの3%というロイヤリティで契約する。このことは目からウロコでした。また、流通面でも、問屋に流した商品は外に出さない。新しい商品のみを問屋と取引のない所に直販するという営業を持たないという方針。これには能作社長の人柄を感じ共感を覚えました。常にアンテナを張り、人の意見を大事にされる方だということが、錫の技術、デザイン開発に現れていると思いました。食器が欲しいという店員の意見から、錫の特性を活かし、さびにくく、抗菌作用が強い、お酒がおいしくなる、金属アレルギーにならない、純度100%の錫を用いて、やわらかいを商品を仕上げました。まさに「素材とデザインで市場を拓く」という企業理念です。

次に社長のポリシーがいくつか紹介されました。その中で、続けること。あきらめないこと。過ぎ去った事を考えない。今を大事にすると未来が開ける。常にオープンでいる。対抗と対立しない。仕事を愉しむ。仕事に没頭すればするほど情報をキャッチするセンサーが発進する。いつもポーカーフェイスでいる。慌てない。地域社会には労を惜しまず、貢献する。世界で物を考え地域で作る等々、どれもこれも分かっていることだが、気づくと忘れていたことばかりでした。今回の講演は、「ウンウン、そうだそうだ」と思っているうちに終了しました。早速一つでも実行・実践することを約束したいと思います。

(有) ドーモ

森田 久美子 (おわせグループ)



～書籍販売のご案内～

『東日本大震災 中小企業家の絆』

東日本大震災から間もなく1年。中同協東日本大震災復興対策本部では、記録集『東日本大震災 中小企業家の絆』を発刊することになりました。東日本大震災被災同友会及び中同協、全国の同友会、そして全国の中小企業経営者の3月11日以降1年間の全行動の記録集です。収益は義援金として全額被災同友会に送られます。ぜひご購入ください。頒価 1,000円



『企業変革支援プログラム STEP2』

企業変革支援プログラムSTEP1が発行され、3年がたちさらなる企業変革プログラムを望む声も多く新刊が発行されました。自社の分析から経営理念の作成、改善に向けた具体的な指針など、同友会が目指す企業像やそこまでの道程も明確に記されており、ぜひ、企業経営にお役立てください。



頒価 3,000円

《採用に役立つ事業のご案内》

業務適性診断テスト

業務適性診断テストは、求職者の外面に現れる性格と内面の性格を見るものです。検査結果からはどのような仕事に向いているかがわかり、特に採用時に面接だけではわかりにくい点を判断する材料として最適です。

- 検査料 1人 1,400円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、1,000円)

知的能力診断テスト

知的能力診断テストでは検査の結果から言語理解力や推理力、表現力といった事がわかります。求職者の持っている能力や資質を判断するのに最適です。

- 検査料 1人 1,200円(用紙、検査料)
(共同求人研究会参加者は、800円)

☆詳細は同封のチラシをご覧ください。

＜お問い合わせ先＞

同友会事務局

TEL 059(351)3310

《同友コラム》

「新任理事のご挨拶」

(株)サノプランニング 佐野 貴信

今年度、北勢支部長を拝命致しました。よろしく申し上げます。今年で同友会歴4年になりますが、まさか自分が支部長の大役をお引き受けするとは全く考えていませんでしたので、凄い刺激を与えていただきました。同友会に大感謝です。先日も大先輩の平松さんに「同友会は情報と刺激を入手する会や！」と激をいただいたのですが、同友会で刺激を受けまくって門井さんのような妖気を身につけたいものです。

私は地元工業高校を卒業して建設会社に入社するも半年で退職し、その後ホテルに就職して10年間ホテルマンをした後、30歳で起業して現在に至っております。昨年6月に以前に勤めていたホテルを買収

し、今年7月1日より“プラトンホテル四日市”としてリブランドします。スタッフ共々気持ちを引き締めお客様にご愛顧いただけるホテルを目指し頑張りますので、お引き立て賜りますようよろしくお願い致します。

さて、北勢支部24年度の愛言葉は「同友会 いいね!」、メインテーマが「同友会で繋がりを築こう!」、サブテーマが「たかが同友会、されど同友会」です。この三つのキーワードを指針にして活動して参ります。とにかく北勢支部会員諸兄に刺激を受けてもらえるように若輩者ですが精一杯背伸びをして頑張りますのでご支援、ご指導をよろしくお願い申し上げます。

各支部行事のご案内

桑名支部 6月例会

テーマ “東亜機工” 流企業変革！

～同友会での学びと実践～

■日 時 平成24年6月6日（水）
18：45～21：00

■会 場 桑名中央公民館

■報告者 水谷 彰宏氏
(株) 東亜機工 代表取締役

中勢支部総会

テーマ 未定

“創業歴120余年、数々の著名人をもてなし、なお進化を続ける(株)東洋軒の社長猪俣氏は、地元ではなかなか講演される機会がなく、今回はその貴重な機会となっています。

■日 時 平成24年5月23日（水）
支部総会 18：30～19：00
記念講演 19：00～20：00

■会 場 津商工会議所 5F会議室

■講 師 猪俣 憲一氏
レストラン東洋軒 代表

伊賀支部総会

テーマ 今後の支部活動について

■日 時 平成24年5月29日（火）
支部総会 18：00～18：30
意見交換 18：30～20：30

■会 場 未定

北勢支部総会

テーマ Revolution of Myanmar～

『先んずれば人を制す』

～変革の時を迎えるミャンマーに

何を見出し、どう繋がるか？～

■日 時 平成24年5月16日（水）
支部総会 18：15～18：45
記念講演 18：45～20：30

■会 場 ロワジールホテル四日市
■パネリスト 岡 良浩氏 四日市大学経済学部
松本 圭史氏
三重中京大学地域社会研究所
岩谷 たけし氏
(株)アトラス 代表取締役
コーディネーター 伊藤 隆氏
伊藤会計事務所 所長

南勢支部総会

テーマ 売れ続ける

オンリーワン商品のつくりかた

～そのフライパンは魔法と呼ばれている～

■日 時 平成24年5月29日（火）
支部総会 17：30～18：00
記念講演 18：00～19：30

■会 場 伊勢国際ホテル

■講 師 錦見 泰郎氏
錦見鑄造(株) 代表取締役

支部総会を欠席の場合は、委任状の送付をお願いいたします。なお、5月のおおせグループの行事はございません。



第1回理事会まとめ

平成24年度理事役割分担

(敬称略)

代表理事	服部一彌
副代表理事	天白拓治 西村信博 平松俊範
相談役	高橋義弘 橋本正敏 前田光久 宮崎由至
総務委員長 総務委員	水谷彰宏 市川さつき 下津浩嗣 杉山 保
経営者共育委員長 経営労務委員長 共同求人研究委員長 社員教育委員長 社員教育副委員長 企業リスク研究委員長 企業リスク研究副委員長 共同事業創造委員長 ITNet研究委員長 農林水産部会担当理事	門井恵介 野瀬岩朗 西村信博 森川謙作 川島勝士 市田淳一 南川 勤 佐野明郎 杉山 保 下津浩嗣
桑名支部長 北勢支部長 中勢支部長 南勢支部長	水越多加夫 佐野貴信 藤川勝彦 安藤茂樹
事務局長	成川総一

お知らせ

《担当事務局員変更のご案内》

平成24年度より、事務局員の担当が下記の通りに変更となりました。今後ともご厚誼賜りますようよろしくお願いいたします。

成川総一	伊賀支部・おわせグループ
金澤宏樹	北勢支部・南勢支部
廣田直己	桑名支部・中勢支部

《全国行事のご案内》

第44回定時総会 in 岐阜

日 程 平成24年7月12日(木)

～ 7月13日(金)

会 場 メイン 長良川国際会議場

サブ 岐阜都ホテル

ホテルパーク

岐阜グランドホテル

参加費 20,000円

～特別パネルディスカッション～

13日(金) AM9:50～11:30

<パネリスト>

宮崎由至氏 (株)宮崎本店 代表取締役

田中信吾氏 日本ジャバラ工業(株)

代表取締役

守 和彦氏 (株)ダテハキ 取締役会長

<コーディネーター>

広浜泰久氏 (株)ヒロハマ

代表取締役会長

※詳しくは同封のチラシをご覧ください。

申込締切は、6月28日(木)となっています。お早めに同友会事務局までご連絡ください。



